

中央後援会・赤坂後援会・荒崎後援会・西後援会・北部後援会・東部後援会・南部後援会・上石津後援会・日本合成後援会・さつき会(教職員後援会)・女性後援会・業者後援会・ぶんぶん後援会・医療生協有志の会後援会(準備会)・みかんの会(青年後援会)・保育後援会・ぎふコーポ後援会(西濃法律事務所内)

日本共産党 大垣市 後援会だより

第2号

部内資料

発行者：日本共産党大垣市後援会
発行日：2015年10月1日(隔月発行)
連絡先：大垣市室本町5-8
Tel 78-6865 Fax 73-8572

しんぶん赤旗を読みましょう。
日刊月3497円 日曜版月823円

西後援会、笹田・中田両市議を招き 市政報告会を開催

小選挙区制度によって、有権者の17%の投票でも圧倒的な議席が占めている自民党安倍政権。うっかりしてはどこへ連れていかれるのかと、国民の政治に対する関心が高まってきています。身近な人とともに政治のあり方を考える機会を持てたら親近感も深まることでしょう。



8月30日、西後援会は、綾里地区センター・西部研修センターの2ヶ所で市政報告会を開催し、20人以上の参加者がありました。中田市議は、荒川町の空き家活用事例や綾野町の学習支援事業「あしたの支援室」(無料塾)の例を紹介しました。笹田市議は、戦争法制は

許せない、来年の参議院選挙へ向けてぜひ党に入って一緒に頑張ろうと熱く訴えかけました。質疑では、マイナンバー制度が不安である声が聞かれました。青年後援会は「出会いを求める若者たちへ」のキャッチコピーを掲げて、駅北口近くの飲食店「横井製作所」で異業種交流系飲み会企画「横一線のスタートVol.2」を開催し、20名を超える若者が参加しました。10代〜30代までの若者同士で、めましての若者同士で、席替えや名前ビンゴなど、あつという間の2時間を楽

しく過ごしました。若者は(異性と)出会いの場を求めている、との要求を実現したこの企画、次の企画は、「体を動かし足りない若者たちへ」を掲げて、三尾氏が教えるバドミントン、通称 みおミントンを予定しています。

第52回しんぶん赤旗全国囲碁将棋大会(赤旗名人戦) 西濃地区予選会開催
南後援会の杉原氏と中田市議は、9月27日、第52回しんぶん赤旗全国囲碁将棋大会(赤旗名人戦)西濃地区予選に出場しました。この大会は、全国大会で優勝し「赤旗名人」となるプロの日本棋院公式戦である新人王戦(赤旗主催)に出場できるという大会です。中田市議は、小学生時代以来という将棋に挑戦し、あえなく全敗。杉原氏は、江東地区センターで碁会サークルを主催しているだけあって、B級予選を一位通過し、県大会出場を決めました。大垣市でも囲碁や将棋・娯楽がより身近な場所できるといいな、そのようなサークルやコミュニティを市がもっと支援できていたらいいな、そう考える一日となりました。

お幸せに

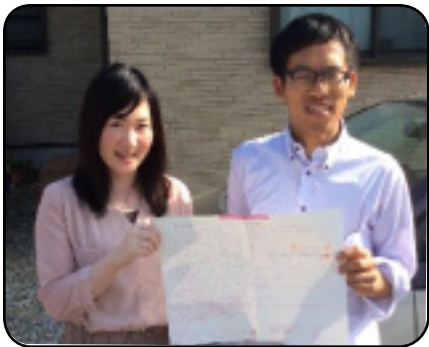
中田市議は結婚し、10月に披露宴とお祝い会を行う予定です。

お相手は、米原市の日本共産党の市議会議員であり、中田市議が同い年である先輩議員にアドバ

イスを乞うたことが出会のきっかけとなりました。

以下中田市議のコメント

「お互い現職の議員なので、遠距離結婚ではありませんが、大切な家庭ができたことを幸せに感じ、一層公務に邁進したい決意です」



出会い求める若者たちに呼びかけ 青年後援会 飲み会で盛り上がる

9月議会も終わりました。各後援会でも市議を招いての市政報告会を開催してください。

国民の立場で真実を伝え続けるしんぶん赤旗をお読みください。
日刊紙：3497円 日曜版：823円



11月29日「日本共産党演説会」 成功に向け力を尽くしましょう

安全保障関連法制反対の60年安保を上回る国民的な大運動が展開され、強行採決されたものの、その廃止に向けて国民の多数が政治への関心を強めています。

11月29日に予定されている「日本共産党演説会」は、現在の状況での共産党の考えを聞ける岐阜県での最も大きな取り組みになります。以前には政治について多くは話し合えなかった知人も、


も、戦争法制強行採決の中で、その考えを変えるきっかけをつかもうとしているかも知れません。

率直に呼びかけ、この演説会に誘ってみましょう。大垣からバスを出します。

当日は、参加しやすいように、貸切バスを用意します。現在、予定しているバスのコースは次のように考えていますが、みなさんの要望に

望みに応じて変更することもあります。もっと近くで乗り合わせられるかもしれませんので、直前まで確認をして、楽しく乗り合わせて参加できるように、「」利用ください。

日本共産党演説会
 時：11月29日(日) 午後2時から
 所：岐阜市文化センター大ホール
 講師：たけだ良介(参議院比例代表候補)
 高木光弘(参議院岐阜地区区候補)



12:15	浅中杉原家南
12:30	禾森
12:45	大垣競輪場
13:05	大垣駅北口
13:45	岐阜文化センター
「2号車」	
12:30	荒崎県営住宅
12:45	久徳町民商前
13:05	文化会館東
13:25	墨俣さくら会館
13:45	岐阜文化センター

後援会の「のぼり旗」ができました

共産党には共感を寄せていても、その一員として活動するにはハードルが高いなと思っている人も多いため、

そんな人にとっても近づきやすい立場はでいられるのが応援団・サポーター(ス

ポーツ応援団)。「後援会」ののぼりがひるがえっていたら、共産党市議の街頭宣伝や交差点などでのスタンディングアピールの仲間にも支持者として加わりやすいのではないのでしょうか。

そんな声もあって、大垣市委員会では写真のようなのぼり旗を作りました。後援会の名称の地域や団体の部分は手書き(大きく印刷した文字を移し書きします)しました。



すべての後援会で、各種の行事を開催する際に多くの支持者の方に気軽に参加してもらえよう。こののぼりの積極的な利用をお勧めします。

公園にある健康遊具の設置状況を調査

北後援会

身近な公園で幅広い世代がつどい楽しむためには各種のスポーツが行える環境とともに健康遊具も置かれるといいのでは、ということで、北後援会はあちこちの公園の調査を始めました。まずは、楽田ふれあい公園に置かれている背伸ばしベンチや腰振り器具・のぼりおり橋を体験して、「たまには身体を動かさねば」と実感が持てたということでした。

今後心掛けて各所の公園をのぞいてみることにし



共産党の呼びかけた「戦争法(安保法制)廃止の国民連合政府」が、野党や広範な団体・個人から共感をもって受け止められています

9月19日未明に戦争法案が強行採決されるや、その日のうちに緊急の中央委員会総会を開催し、「戦争法(安保法制)廃止の国民連合政府」を呼びかけた共産党は、この戦争法を廃止するには安倍政権を打倒してつくる新しい政府の手でしか道はないとの思いが高まっていたといえます。

集団的自衛権容認の閣議決定を撤回するには、他なやい対応と映るかもしれませんが、連日国会に押しつけて廃案を願う国民の中に早大教授の指摘もタイムリー

後援会の皆さんの多くはあかはその日曜版をお読みの方でしょうか、共産党幹部の方々が連日のように各団体や個人の方と懇談して、共感をもって受け止められています。さらに多くの国民の声を後押ししましょう。